

大好評開催中！！ 縄文石器入門

馬高縄文館の冬季企画展は、恒例の『縄文石器入門～縄文石器の特色をさぐる』です。

長岡市立科学博物館が所蔵する縄文時代の石器の優品が一堂に会するこの機会を、ぜひお見逃しなく

いろいろな石器

石器は、青銅器や鉄器が登場するまでは最も固く、じょうぶな道具でした。固い石の割れ口は、かみそりの刃のようによく切れ、重くて丈夫なので破壊力もありました。さらに、みがけば美しく輝きます。

縄文人は石の特徴を生かして、暮らしに必要な石器や装飾品を盛んにつくっていました

【引用文献：歴史が好きになる 縄文人の暮らし③ 縄文人の道具(1)】

磨製石斧(木の伐採)

石鏃(矢の先端に取り付ける)



接着剤はうるしや
アスファルトなど

石材は流紋岩・安山岩・砂岩・蛇紋岩など。蛇紋岩は遠く糸魚川から運ばれたもの

馬高のムラでは、縁に稜線をもつ「定角式」の形が主流

長岡市和島地域にある大武遺跡では組み合わせ式の斧柄が出土



馬高のムラでは頁岩・鉄石英・チャート・黒曜石など割れ口の鋭い石を使用



石の剥片をシカの角などで割りはがして三角形形状に

石錐(皮に穴をあける)

指先につまんで回しながら穴を開ける



板状石器
(動物の皮をなめす)

玉類(首飾り)

馬高のムラで見つかるのは長楕円形の大珠とよばれる形

石材は滑石・コハク・メノウ・ヒスイなど

ヒスイは糸魚川産、コハクは千葉県産石をつかったものも！！

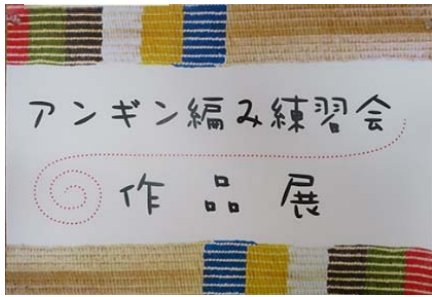
打製石斧(土を掘る)



馬高のムラで見つかったものは5cm くらいの小型品から25cmの大型品までさまざま

当時ヒスイは貴重品！！

アンギン編み練習会作品展



令和5年度アンギン編み練習会で作られた作品を馬高縄文館ロビーで展示します。

様々な素材を使った素敵な作品がたくさん展示されていますので、ご来館の際にはぜひお立ち寄りください。

【令和4年度アンギン編み練習会作品展】



令和5年度はバッグやポシェットが多く出品されました(^^♪

日時 令和6年1月5日(金)～3月10日(日)
午前9時～午後4時30分(月曜休館、祝日の場合は翌日)

※無料(展示室観覧料は有料)

アンギン編み練習会過去作品展の様子



毛糸やレース糸などで素敵な小物もつくれます！

市販のビーズや把手をつけるとまるで売り物のようになります♪

馬高縄文館からのお知らせ

- 馬高縄文館は今年度も年末年始は12月28日(木)から1月4日(木)まで休館します。
- 令和5年度の馬高ニューズレターは、今月号を持ちまして終了いたします。今年度もお読みいただきありがとうございました。また、多くの方にイベント・講演会などにご参加いただき、重ねてお礼申し上げます。来年度は4月号からお送りする予定です。今後とも、馬高縄文館並びに馬高ニューズレターをご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※現在開催中の企画展『縄文石器入門～縄文石器の特色をさぐる』(～令和6年3月10日(日)まで)